

市町村名	プラン計画名	市町村教育委員会のアクションプラン・計画等のまとめ				大分教育事務所				
臼杵市	① 学力向上 アクションプラン	目標		行動計画等		H25達成指標				
		ア 児童・生徒の学力向上に係る目標 (H27年度まで)	ア 児童・生徒の学力向上に係る臼杵市教育委員会や学校における行動				達成指標	H25年度	H26年度	H27年度
		1 全国・県・市の学力調査において、全ての教科で全国平均を超える。 2 大分県調査において、全ての教科で偏差値50を超える。 3 市基礎・基本調査において、全ての教科で期待正答率を超える。 4 下位層(正答率50%以下)の児童・生徒を10%未満にする。	1 課題解決型、活用型学習による思考力・判断力・表現力の向上 2 学校図書館活用・読書活動推進による読解力・情報活用能力の育成 3 習熟度別指導・スキルタイム・夏休みステップアップ講座・放課後子ども教室によるつまずきの解消				○学力調査で、全ての教科で全国平均を超える学校数	小(2/13) 中(1/6)	小(6/13) 中(3/6)	小(13/13) 中(6/6)
		イ 学力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための目標	イ 学力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための臼杵市教育委員会や学校における行動				○下位層の児童・生徒	小・中ともに 20%	小・中ともに 15%	小・中ともに 10%
		1 ミドルリーダーを核とした組織的な校内推進体制の確立 2 地域に開かれた検証改善サイクルの確立 3 司書教諭を核とした学校図書館を活用した管内全校指導体制の確立	1 組織的な課題解決を進行管理する教務主任会議の実施 2 校内研修の在り方の見直し 3 司書教諭を核とした学校図書館を活用した全校指導体制の確立 4 学力向上支援教員による活用型授業の普及 5 指導方法の工夫改善加配を活用した習熟度指導の充実 6 学力向上の基盤となる学級集団づくりのための人権・同和教育の充実				○全国調査の平均正答数	標準化得点 99	標準化得点 100	標準化得点 101
		② 体力向上 アクションプラン	目標		行動計画等		H25達成指標			
	ア 児童・生徒の体力に係る目標 (H27年度まで)	ア 児童・生徒の体力向上に係る市町村教育委員会や学校における行動				達成指標	H25年度	H26年度	H27年度	
	・運動やスポーツが好きな児童・生徒の割合を95%以上にする。 ・運動やスポーツをしない児童・生徒の割合を現状から半減する。	・臼杵市体力向上の共通テーマの提示を受けての各学校の計画・実践 テーマ「運動大好き"臼杵っこ"体力アップ」 ・体育専科教員活用推進校による授業モデルの提示や実践事例の公開 ・体育専科教員の学校訪問指導・優良事例の紹介				○運動好きな児童・生徒の割合	小中ともに 90%	小中ともに 93%	小中ともに 95%	
	イ 体力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための目標	イ 体力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための市町村教育委員会や学校における行動				○運動・スポーツをほとんどしない児童・生徒の割合	小中ともに 10%以下	小中ともに 7%以下	小中ともに 5%以下	
	・臼杵市の共通テーマを受けて体育主任が自分の学校の体力向上の企画・提案を行い、全教職員で取り組む体制をつくる。	・体育主任の役割の見直し 体育主任会議で意見交換を行い、体育主任の役割を見直す。 ・体育専科教員の活用方法の工夫 推進校の体育の授業を担当し、全校的な体育授業の改善に努める。 推進校以外全12小学校を年間4校ずつ3年間にわけて訪問し体育の専門性を広げる。				○研修や互見授業、実技講習など指導力向上に取り組む学校の割合	小学校 (5/13校中) 中学校 (2/6校中)	小学校 (9/13校中) 中学校 (4/6校中)	小学校 (13/13校中) 中学校 (6/6校中)	
	③ 組織力 向上計画	行動計画等								
			○学校評価 ・各学校は、県教育委員会の「学校評価の手引き」を基に作成した新たな臼杵市学校評価実施要項に従って、重点目標、達成指標、具体的な取組内容を年度はじめに決め、振り返りながらよりよい教育活動を目指す。 ○学校管理規則改正・学校運営体制の充実 ・各学校に、校長、教頭、主任で構成する「運営委員会」を置き、目標達成に向けた組織的な取組を行う。							
④ 先進的・ 先導的取組	取組内容・行動計画等									
		○主幹教諭を活用した教務主任会議の推進 ・教務主任の役割・業務の検討、臼杵市教務主任役割検討会議への参加(平成25年度) ・臼杵市教務主任会議の推進、臼杵市教務主任会議におけるリーダー的役割及びコーディネーター(平成26年度より) ・モデル校での教育課程の作成から進捗状況の把握、並びに児童・生徒の教育 ○主幹教諭を活用した小・中連携による組織的取組の推進 ・小中連携推進の体制づくりと取組(合同研修会の開催・9年間を見通した学習規律や家庭学習習慣づくり等)の企画・立案・実施								